

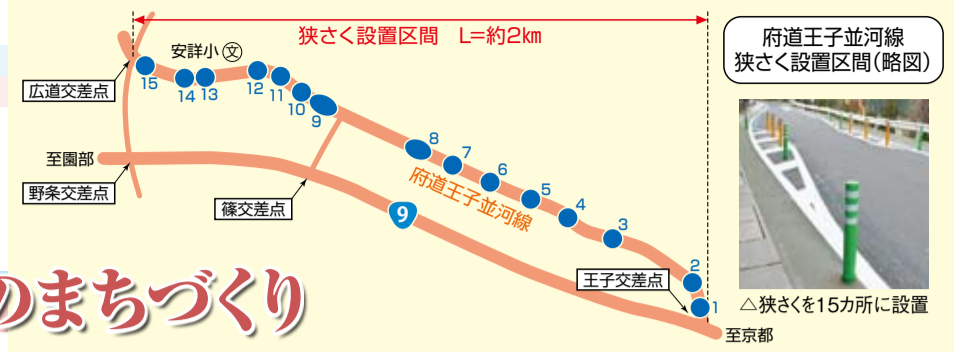
# ゼロ 交通事故0を目指して、

# 安全・安心

## のまちづくり



△狭さを注意深く通過する車両(篠町王子)



### 府道王子並河線に 狭さを設置

4月14日から5月中旬にかけて、府道王子並河線の交通安全対策として、国道9号の王子交差点から安詳小学校西側の広道交差点までの約2キロにわたり、走行車両の速度を抑制するポール(狭さく)を、15カ所に設置するための工事をしています。

平成24年4月に篠町で発生した交通事故を受け、二度とあのような悲劇を繰り返さないよう、地元自治会や警察、国、府、本市で構成する「府道王子並河線交通安全対策社会実験研究会」が、歩行者の安全確保に必要な方策を探るために、平成25年6月から7月にかけて社会実験を実施しました。その結果を踏まえ、亀岡市交通安全対策協議会が狭さくの設置を承認したことにより、地元自治会などの協力をいただきながら工事を進めて

いるものです。

設置する狭さくは、道路の両脇(一部は片側)に高さ約80センチのポールを立て、車道の幅を3センチに狭めるもので、狭さを連続させることで、車の速度を抑制することができます。また、路上を盛り上げたコブ(ハンプ)の設置と比べ、二輪車の転倒などの危険も少なく安全なものとなっています。

この狭さくにより、歩行者の安全性は高まりますが、交通事故を防ぐには、ドライバーの安全運転に対する意識が欠かせません。一人ひとりが交通安全を心がけ、「安全・安心なまちづくり」にご協力をお願いします。

### 七谷川から届け!

#### 交通安全

4月10日、さくら公園体育館(千歳町)で、春の全国交通安全運動の一環として、「亀岡交通安全のつどい〜七谷川から届け!交通安全!〜」を開催しました。

イベントでは、交通安全の推進に貢献された個人や団体が、交通安全功労者として表彰されました。

その後、交通安全教室が行われ、亀岡市が進めるセーフコミュニティ(SC)の学校・保育所版であるインターナショナルセーフスクール(ISS)の認証取得を目指す亀岡あゆみ保育園の園児が参加し、亀岡市の観光マスコットキャラクター「明智かめまる」や京都府警察のシン



△交通安全の大切さを学びました

ボルマスコット「ポリスマろん」と一緒に、交通事故に合わないための注意点について楽しく学ぶなど、みんなで交通事故防止を考え、さらなる安全・安心のまちづくりを進める機会となりました。

亀岡市では、今後も交通事故防止の意識を高め、地域の安全を守る施策を進めてまいります。



△子どもたちの教育活動の場「若木の家」

## 快適・便利になった「若木の家」 バリアフリーに配慮した設備に改修

亀岡市立小中学校の教育施設として昭和62年に竣工した「若木の家」は、小中学校のリーダー研修やクラブ活動の合宿に利用される

ほか、市内で活動する少年野球チームやボイスカウトなどへ貸し出されるなど、人間的豊かな青少年の育成に活用されています。

このたび、同施設のさらなる利便性向上のため、宝くじの収益金をもとにした(財)自治総合センターのコミュニティ助成事業による改修工事を実施。バリアフリーに配慮した、より使いやすい施設としてリニューアルしました。

今回の改修では、新たにバリアフリートイレを設置したり、階段や浴室に手すりを設



△新たに設置されたバリアフリートイレ

けるなど、安心して利用できる環境づくりに努めま

安全に、安心して利用できる施設となった「若木の家」を、子どもたちの豊かな心を育む教育活動の場として、ご活用ください。



## やさしい健康講座 第八十四回

市民の皆さんの健康に関して、今回は市立病院の糖尿病内科医長が、専門分野についてアドバイスをします。



亀岡市立病院 糖尿病内科医長 野口周也 専門分野:糖尿病

### 糖尿病と健康診断

糖尿病は慢性的に高血糖の状態が持続し、このことが長い時間をかけてさまざまな糖尿病特有の合併症を引き起こす病気です。高血糖の症状としては、口渇・多飲・多尿・全身倦怠感、体重減少などがあげられますが、こういった症状を自覚するのは極めて状態が悪く、場合によっては無症候のまま経過します。そして、自覚がないままに病状が悪化し、合併症が進んでしまいます。このよ

うな糖尿病の特徴から、明らかに症状がなくても早期に発見・診断し、早期から治療を開始することが非常に大切となり、この点で健康診断は重要な意味合いを持つています。初めて受診された際に「何年も前から健診で高血糖を指摘されていた」とおっしゃる方も少なくありませんが、これではせっかくの早期治療の機会を自ら逸していることになり、とても残念なことです。

また、糖尿病の腎臓の合併症が進行すると尿蛋白が陽性になります。よって、高血糖や尿糖陽性と同時に尿蛋白も陽性の場合、糖尿病でも既に合併症が進行している可能性もあります。

健康診断を受ける機会のある方は定期的に健康診断を受けて、高血糖や尿糖陽性を指摘された際はまず、病院を受診するように心掛けてください。